

阿賀町教育委員会主催

# 人形浄瑠璃 「猿八座」 阿賀公演

佐渡に伝わる「文弥人形」を受け継ぐ人形浄瑠璃一座  
「猿八座」公演



入場  
無料

日時：令和4年11月3日（木・祝）

開演：14:00（開場：13:30）

会場：阿賀町公民館（阿賀町鹿瀬8985-1）

詳細は裏面をご覧ください👉

# 人形浄瑠璃「猿八座」阿賀公演

日時：令和4年11月3日（木・祝）

開演14:00（開場13:30）

会場：阿賀町公民館（阿賀町鹿瀬8985-1）

演目：「信太妻（しのだづま）

～葛の葉子別れの段～」

※“陰陽師 安倍晴明”の伝説を題材にした物語

出演：浄瑠璃 渡部八太夫／人形 猿八座

入場料：無料（ただし、要申込み）

定員：100名（先着順）

主催：阿賀町教育委員会

問い合わせ先：阿賀町教育委員会社会教育課

☎0254-92-3333

阿賀まちづくり株式会社

☎070-8987-3747

申し込み先：阿賀まちづくり株式会社

☎070-8987-3747



申し込みフォーム→

<https://forms.gle/oyL2kDuUqqBZjotg8>

## <あらすじ>

和泉の国（現在の大阪府）、信太の森近くにひっそり暮らす家族があった。

妻の葛の葉は7歳の子（のちの安倍晴明）を寝かしつけ、はたを織り始めるが庭に咲く菊の花に見とれるうちうっかり本性を現してしまう。

実は妻は以前、夫が命を助けた狐の化身であった。

目を覚ました子に狐の姿を見られた妻は、人間界にとどまる事を許されない。

夫とわが子への尽きぬ思いを一首の歌に残し泣く泣く信太の森へ帰っていく…。

恋しくば訪ねて来てみよ和泉なる

信太の森のうらみ葛の葉

## <猿八座>

佐渡に伝わる「文弥人形」を受け継ぐ人形浄瑠璃一座。

1995年、佐渡の猿八集落を拠点に旗揚げし、2009年より新発田市に稽古場を設け、新潟県内を中心に公演を行っている。

また、1998年のイギリスを皮切りにこれまで6か国で10回以上の海外公演を行うなど、人形浄瑠璃の魅力を国内外に配信している。こうした活動が評価され、2020年、地域文化の発展に貢献した個人・団体を顕彰する「サントリー地域文化賞」（サントリー文化財団主催）を受賞した。